

## カラーユニバーサルデザイン

人間の色覚(色の感じ方)は二通りではありません。教科書に示す情報(解説・指示・設問など)は、生徒の色覚の違いによって有利不利の差が出ないように配慮されなければなりません。平成24年度では、次の点に配慮し編集しています。

- 識別しにくい配色は避け、  
また形や記号・番号(活動内容併記)、  
説明文(色名併記)などの  
補助的な手がかりを設ける。
- 色だけが手がかりとなる  
問いは設けない。
- 色の濃淡や野線などの工夫を凝らす。

## だれもが使いやすい 教科書づくりをめざして

### 拡大教科書の作成

弱視の生徒たちの学習上の負担を減らすために、文字の大きさや書体、絵・写真などに配慮した、よりよい拡大教科書を作成します。

### 環境にやさしい紙と 植物油インキの使用

環境の保護、資源の節約のため、原料や製法に配慮した、環境にやさしい紙を使用しています。また食用の大豆からつくられる油のほか、非食用とされる植物由来の植物油、及びそれらを主体とする廃食用油をリサイクルした再生油を包含した、印刷インキ工業連合会認定の植物油インキを使用しています。

